

よちよちひよこ

平成29年12月28日



今年も瞬く間に過ぎていき、あっという間に、最後の月が
終わろうとしています。

12月のひよこ組は、手足口病が流行ったり、咳や鼻水を出している
子が多かった1ヶ月でした。しかし、風邪症状は見られても、とても
元気に登園し、7人全員が揃い、賑やかに過ごす事ができました。
10月、11月に入園した3人も、園生活、お友達にも慣れ、7人が仲良く、
楽しく遊び関わる姿がたくさん見られる様になりました。

一方で、場所や玩具の取り合いなどで、手が出たり、押したりする、友達との
トラブルも見られる様になってきました。

自己主張する姿もよく見られ、保育者が「○○しよう」と声かけすると、
逃げたり、「イヤ」と泣いたり、反抗したりする事が増えてきています。
1歳半前後には、自立心が強くなり、感情も豊かになり、喜怒哀楽
を、表情や態度で示す様になると言われていました。

この時期の成長の姿が、ひよこ組でもよく表われています。

子ども達の気持ちに寄り添い、共感しながら、ゆったりと関わっていきたく
いと思います。



クリスマス制作

12月22日に持ち帰りました、クリスマス制作は、
12月に入り、少しずつ取り組み、それぞれとってもかわいらしい
作品が完成しました。



ツリーは、絵の具とシールで飾り付け、雪だるまの目は、
ひたし指にインクを付け、指ハンコで描きました。

4月生まれの、りょうま君、しゅうや君、ゆいなちゃんは、筆も一人で持ち、
大胆に色ぬりを楽しんでいました。シールも、台紙から上手にはがし、
たくさん貼る事が出来ました。



8月生まれのよう君は、入園して間もないという事もあり、絵の具や筆に
慣れるのに時間がかかりましたが、保育者が少し手を添え、一緒に
すると、力強く筆を動かし、取り組む事が出来ました。

10月生まれの、かいし君、りくと君、かんなちゃんは、最初は、シール貼り
に苦戦しました。台紙からはがし手渡すと、口に持っていったり、指から
シールを剥がすのが難しく、くしゃくしゃになったり…。でも、保育者と一緒に、

何回も挑戦していくうちに、コツをつかみ、一人で上手に見占れる様にな
っていき、「もっと!! もっと!!」と訴える事もあり、たくさん貼る事が出来ました。
それぞれの月齢らしい、個性的な作品。そんなところにも注目して見て

いただけたらうれしいです。



今年1年、ありがとうございました。来年も、どうぞよろしくお願い致します。
よい年末年始をお過ごしください。 加藤 裕美、上田 満美